

テーマ「“まつかん”はイケてる卒業生がいっぱいです！！」

カテゴリー⑤その他

学校名:パナソニック健康保険組合立 松下看護専門学校

所在地:大阪府守口市早苗町 7 番10号

課程:3年課程 1学年定員数 40名 就業年限:3年

当校では2023年4月に開校 50 周年を迎えることができました。その間に約 1500 人の卒業生を輩出しています。卒業生の多くは国内にとどまらず世界でも医療・看護の第一線で活躍する一方、当校の色々な取り組みに参画、在校生への支援をいただいています。卒業生が、「母校に戻って何かできないか?」「何かあれば協力しますよ～」と声をかけてくれることが、わたくしども教務としても大変うれしく、励みとなっています。今回、卒業生の方の取り組みを一部ご紹介させていただきながら、当校の学校自慢をさせていただきます。

① 看護学校での学び方をレクチャー

学生時代から解剖生理学のスペシャリストであった卒業生の方が、いかに解剖生理学が大切な科目であるのか、勉強方法だけでなく、学生の苦手分野の解説・質問に答えてくれます。身近な先輩の言葉は、何よりも学生の心に届いて、〇〇塾とよばれて、大好評です。

② 広報活動のサポート



当校の広報活動は学生が企画・運営しているものがほとんどです。卒業生も学生時代の経験を大いに発揮してサポートをしてくださっています。動画の撮影や編集、オープンキャンパスの開催支援を担ってくれています。学生参画の広報活動の“やり方”だけではない“まつかんイズム”を伝えてくださっています。

③ 助産師によるランチョンセミナー

現役助産師の卒業生の方が、お昼休憩中の学生とランチをしながら、進路のことや、自分の身体のことなど、助産師だから相談にのれる“お話会”を開催してくださっています。



④ 看護技術演習サポート

看護技術の演習の際、常に卒業生が協力をしてれています。多忙の中多くの方が集まってくださり、驚きと感謝があふれます。プロの技を見せてくれたり、患者役となり適切な助言をくれたり、学生にとって素敵なロールモデルになっています。



⑤ 小児看護学での演習サポート



卒業生が自分のお子さんを連れてきてくれて、こどもと関わる機会を作ってくれています。学生さんは発達を考えた関わりを準備して臨むのですが、赤ちゃんから幼児期のこどもちゃんに癒される場でもあります。

⑥ 学校ノベルティーグッズのイラスト作成



当校のイメージキャラクターであるイラスト(左)は、卒業生の方のデザインです。広報のノベルティーグッズにも使っています。学生相談室のポスターのウサギのイラストには学生だけでなく教員も優しい気持ちになります。個々の力をいろいろな形で発揮してくださっています。



☆以上のように、様々な形で、卒業生の方に支えてもらっています。卒業後も、このようなつながりをもてることに感謝をして、今後も在校生だけでなく卒業生や近隣地域に愛される学校をめざして精進していきたいです。